

アリレカ一面其代表者西田萬吉外三名ハ今年
 前十時頃工場ニ赴キ土屋友禪部主任ニ面
 會シ回答ヲ督促シタルニ土屋主任ハ之ニ對シ
 未夕暇議申サレハ何レトモ言期シ難キ旨ヲ述
 ヘタル後該要求ハ口頭ヲ以テセルモノニ付策シ
 テ職工全部ノ意志ナルヤ否不明ナレハ之ヲ
 書面ニ致ムヘシト告ケタルニ職工代表者ハ之ヲ
 諒トシ一先ツ列取リ出シ午後三時工場ニ至
 リ津田工場長ニ面會シ別記職工荒井三五
 郎以下五十名邊署ノ嘆願書ヲ提出セリ其
 際全工場長ハ今同職工カ罷業ヲ爲シタルコ
 トハ會社ノ歴史ニ汚染ヲ深シモノニ甚ク
 遺憾トスル所ナリ云々ト求ヘタルニ依テ職工
 荒井三五郎外六名ハ友禪工程合事務眞植
 田踏吉ヲ伴ヒ今夜更ニ全工場長ヲ私宅ニ
 訪問シ罷業ニ非ス欠勤ナリト示明シ会社

側ノ感情ヲ和タルカ如キ態度ニ出テタリ
 一方會社側ハ友禪部業績ハ近來殊ニ不良
 ニレテ到底要求ヲ容ルノ余地ナシト称シ居
 レルカ而モ從來温情主義ヲ標榜セル關係
 上可成ハ田滿解決ヲ望ミ居レル模様ニテ目
 下函者ノ裁斷ニ稍々困惑ノ体ニ看取セラ
 ル
 右及申(通)報候也

別記

歎 願 書

一同叔議ノ結果前給料ニ復元相成度以般
 歎願候也

大正十二年三月十五日

荒川三五郎

外野九名連署ス